

計画	結果
<p>【重点目標】</p> <p>(1)弊社が第一当事者となる重大事故件数「0」件 ・車庫入れ時の事故の撲滅。</p> <p>(2)有責事故対前年比較15%の削減 ・車内事故の撲滅</p> <p>(3)酒気帯び出勤の根絶</p> <p>(4)感染症対策として社内・車内を清潔に保つ。</p>	<p>(1)重大事故0件で目標達成。車庫入れ時の事故は前年度7件、今年度5件で撲滅ならず。</p> <p>(2)有責事故は前年度31件に対し、今年度32件であった。前年比3%増となり、目標を達成に至らなかった。車内事故は前年度5件、今年0件で目標を達成した。</p> <p>(3)酒気帯び出勤は前年度4件、本年度4件で根絶に至らなかった。</p> <p>(4)社内・車内の清掃・消毒を励行した。</p>
<p>【輸送の安全に関する計画】</p> <p>(1)安全運動 * 春の全国交通安全運動(4月) * 車内事故防止キャンペーン(7月) * 夏の交通事故防止運動(7月) * 秋の全国交通安全運動(9月) * 年末の交通事故防止運動(12月) * 年末年始輸送の安全総点検(12月～1月) * 環境にやさしいエコドライブ運動(通年)</p> <p>(2)ヒヤリ・ハット体験の聞き取り、収集分析</p> <p>(3)「安全意識レベル」のアンケート調査</p> <p>(4)車内事故防止への街頭PR活動</p> <p>(5)デジタコ運動型の運行管理システムの開発</p> <p>(6)社内マニュアルの周知徹底。</p> <p>(7)防災マニュアルの見直し。</p>	<p>(1)計画通り実施した。</p> <p>(2)ヒヤリハットの事例を収集し、ドラレコ映像を研修で使用し、危険情報を共有した。</p> <p>(3)アンケート結果により、乗務員と管理者の意思疎通が不足し、認識の剥離が見られた。忘年会・新年会等、忌憚なく意見交換ができる機会を作ることにした。</p> <p>(4)車内掲示物等で周知に努めた。</p> <p>(5)システムを鋭意開発中。デジタコと運行管理システムの統合を進めている。</p> <p>(6)講習等で休憩室設置のマニュアルについて周知した。</p> <p>(7)防災マニュアル改定に向けて意見を収集し、改定作業中である。</p>
<p>【輸送の安全に関する教育及び研修計画】</p> <p>(1)現場管理者(所長・管理者)に対する教育 ・運輸安全マネジメント講習会など研修会 ・運行管理者資格取得の推奨</p> <p>(2)乗務員に対する教育 ・乗務員安全研修 ・ドライバー社外研修(クレフィール湖東) ・事故発生を想定した研修 ・ドラレコ映像を用いたヒヤリハット事例の共有</p> <p>(3)無事故運転者表彰 ・5年間、10年間、15年間、20年間の無事故運転者に対して、記念品を添えて表彰</p>	<p>(1)現場管理者に対する教育を計画通り実施した。運輸安全マネジメント講習を5名が受講した。運行管理者試験を3名が受験し、1名が合格した。</p> <p>(2)ドライバー社外研修は応募したものの抽選で外れたため、実施しなかった。それ以外は計画通り実施した。</p> <p>(3)該当者がいなかった。</p>